

自然研究科生命・機能科学専攻 博士後期課程

入試区分	評価方針
一般入試	大学院修士課程または相当する研究機関で学んだ生命・機能科学に関する学力、専門的学力、研究能力、外国語の能力をしっかりと身につけ、高度な研究活動を通して博士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
社会人入試	生命・機能科学専攻における専門的学力と研究・業務実績を有し、単位取得と研究活動を通して博士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。
外国人留学生入試	日本の大学院修士課程に相当する研究機関で研究した生命・機能科学に関する専門的学力、研究能力、外国語の能力をしっかりと身につけ、高度な研究活動を通して博士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。